

この広報紙は、留萌市の全世界に無料で毎月配布しています。常に明るい市民生活をねらい編集していますが、ご意見ご希望をお聞かせ下さい。

るもい

発行/北海道留萌市役所 編集/市民課市民係 印刷/金子印刷所

主な目次

- 市長の施政方針 1
- まちづくり協議会 2
- 市民組織めぐり 2
- 市勢回顧表 2
- 工業高校設置へ運動を 3
- 暮らしのしおり 3
- 国保だより 3
- 耳はアンテナ文化の窓 4
- 国民年金の手続き 4
- お知らせ 4

市長施政方針を説明



昭和三十六年度第一回定例市議会は、三月十日から十日間の会期で開かれました。この議会で、橋本市長は三十六年度の市政をどう進めて行くか、についての施政方針を、力強く説明し、今後の市政に対する心がま

えを明らかにしました。施政方針は、約六千九百字にわたり、前半では総合的な市勢振興に対する考え方、後半では三十六年度の市政について詳細な説明を行っています。

なお、前半の市勢振興についての考え方では、だいたいの点を橋本市政の基幹として強調しています。広大な道北経済圏を背景に、近年めざましい躍進を

経済十カ年計画で市民生活の安定を

続けて留萌港は、本年は検査港の指定を以て、南、北洋港の輸入、ソ連にしのぎを削り、石炭、パルプの輸出と数々の明るい希望にあふれています。

一方、産業の振興とその産業基盤の整備を科学的、計画的に進めるため、昨年度増毛、小平の近隣町村を含めて産業立地条件調査を行つたが、今後はこの調査結果に基づき、留萌港を中心とした臨海工業地帯の造成という将来構想に向つて、十カ年にわたる経済長期計画の作製に着手、その熱情の全てを市政に注ぐと決



新しく 社会へ出る 友に送る

新しく社会へ出て、大人の仲間入りするみなさんにとつて、これからの数十年は最も意義のある時期です。人生をいかに過すか、考へ方のはつきり形造られる時です。人間の生活は社会の動きに制約される反面、個人個人の努力が社会の進歩の支えとなり、幸福な社会を築きあげる原動力ともなることをあらためて認識してください。

現代の社会は職場だけでなく私生活においても、生活競争は激しく、職場の抑圧や不満を除去することも十分でない場合もありま

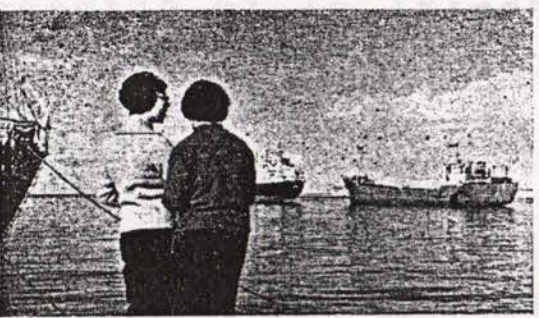
しょう。長い間には不安や焦燥や失望に出会うかも知れませんが、現在の社会は多くの人を満足させるべき状態ではありません。しかし、こうしたことを感じるのは、よりよく生きたいという欲求のあらわれであつて、これらに耐えて一歩一歩しっかりと自分の生活を築いていくことこそ大切なのです。

また人にはそれぞれの性格があります。その性格を巧みにコントロールし、利用することはいくらに自分の欠点や性質

教養と生活を豊かに

NHK婦人学級の時間は日曜日を除く毎日午後一時五分から放送されています。これは婦人みなさまの教養をたかめ、より豊かな生活をしたいのために放送されているものです。この番組をグループをつくるのが、その中の問題について、みんなで考え話しあへば、お互いの視野や経験を広めることができるばかりでなく、お互いの生活を改善することに役立ちます。

NHK婦人学級の番組やお互いの生活をお送りします。



ほら、港にも春が... 希望に湧く61年の留萌港

春は暖かからやってくる。留萌港の春は、早く春の訪れ。南北両岸ローダーで石炭積み高らかな音を響かせ、雑貨岸壁では船腹一ぱいに木の香も新しい木材を山積みにして、やがてあつたらしい出船の準備。

こころ、五年、留萌港の躍進はめざましい。留萌港整備計画の構想のもと、北岸船溜の着工、雑貨岸壁の整備拡充、北岸ローダーの完成と、道北唯一の商港として体質改善が進

4月から横書きに

一般の協力を望みます

市では、4月1日から文書の書き方を、左横書きに改めて実施することになりました。いままでは縦書きでしたのでなれるまでなにかと不便を感じられるかと思ひます。しかし、左横書きの方がすべての点で優れていることは、国語審議会などから既に結論が出ています。その利点としては、

- 1 書きやすい。
- 2 書いたあとをこすらないで済む。
- 3 書いた部分が見える。
- 4 数字(算用数字、アラビア数字)及びローマ字、の書き方と一致する。
- 5 用紙が節約になる。
- 6 転記、検出に便利である。

ことがあげられます。なお、道も4月から行い、中央官庁、都府県でも大半が既に実施しています。

36年度第一回 自衛官募集

資格 年齢十八才以上二十才未満のもの。ことしの四月下旬、五月下旬、

試験 初任給七千六百円、待遇 衣食支給、

受付 三月一日から四月十日まで、

なお試験は次の七カ所で行われます。

旭川駐とん部隊、名寄駐とん部隊、上富良野駐とん部隊、留萌駐とん部隊、稚内市民会館、浜とん別町役場、天塩町役場

新着図書案内

- トイレット部長(藤島茂)
- 北海道年鑑一九六一年版(北海道新聞社)
- 時事年鑑一九六一年版(時事新報社)
- 現代知性全集49(式場隆三郎)
- 生かした方(小川忠彦)
- 松浦武四郎(横井伯典)
- 渡辺茂(渡辺茂)
- 北海道新聞(一九六〇年版)
- 北海道新聞(新着図書案内)
- まあちやん(山本祐義)
- 政機関論(岡田史郎)
- 法律全集18(舟橋和郎)
- 同僚公務員労働関係(峰村光郎)
- 組合法(上柳克郎)
- 所得倍増計画の解説(大来佐武郎)
- 日本残障物
- 現代編(下中邦彦)
- 反抗期の導き方(品川孝子)
- 実習図解大事典(海老原敬吉)
- 常識としてのエチケット(島影豊)
- 原色日本高山植物図鑑(武田久吉)
- 家庭電器
- モンド社
- 洋酒
- ニッテ
- 岡田金弘
- 北海道開発の展望(北海道政務会)
- 北海道開発(北海道開発局)
- 旭川営林史(旭川営林局)

四月から小型

広報るもいが、四月号から小型になります。私たちは、常に広報るもい、市民のみなさんから読まれる広報紙、待たれる広報紙としての期待にこたえようと努力しています。広報紙の小型化は、かねてから部内で慎重に検討していたことですが、今回の規格変更には各方面からのご意見を参考にいたしました。

とくに、新年号発行にあつて、今後もしばしば小型に投書をお寄せ下さいました市内沖見町の皆川さんほか市民の方に厚くお礼申し上げます。

今後、さらに広報るもいが、明るく豊かな明日の市民生活に役立つものであることを念願して、紙面づくりに努力して行きたいと考えます。

なお、四月からの規格はB5版(ことしの新年号と同じ大きさ)八頁です。保存に便利で、あとで読めばこれほどよい市政ダイジェストはありません。

